

平成30年度第1回姉妹都市・友好都市交流協会設立準備会（平成30年10月23日開催）

昨年度の検討結果を踏まえて修正した（仮称）稲城市姉妹都市・友好都市交流協会（以下「交流協会」という。）の「たたき台（骨子）」を元に、組織の目的、役割、名称、組織体制・事業内容について意見交換を行い、それぞれについて承認がされた。

昨年度の検討結果を踏まえて委員長・副委員長・事務局で修正した交流協会の「たたき台（骨子）」を元に、組織の目的、役割、名称、組織体制・事業内容、運営方法について意見交換を行った。

1. 組織の目的について

たたき台の内容が、挙手全員により承認された。

2. （仮）交流協会の役割について

役割について、ビジョン等を提言書の中でもう少し整理することを前提として、挙手全員により承認された。

（主な意見）

- ・委員会と役員会の関係などを明確にする必要があると思う。
- ・役割については、箇条書きにするなど、もっと分かりやすく明確にするべき。

- ・将来のビジョン(会員数、事業内容等)を具体的に記載すると役割も明確になると思う。
- ・組織の規模や事業内容の詳細は、交流協会が立ち上がってから、会員を募集し、会員で何をやりたいのか話し合う段階にならないと具体的なものは出てこないと思う。
- ・会費を払って会員となるためのメリットが必要だと思う。
- ・運営に携わって地域のために何ができるのか考え、アクションを起こしていくというところに魅力を感じていただける会にしていけたら良いと思う。

3. 組織の名称について

昨年度の委員アンケート及び検討結果を元に、「稲城市姉妹友好都市交流協会」、「稲城市姉妹友好都市交流促進協会」、「稲城市姉妹都市交流協会」の3つの名称候補で採決を行い、「稲城市姉妹友好都市交流協会」とすることに決した。

(採決結果)

「稲城市姉妹友好都市交流協会」: 7票

「稲城市姉妹友好都市交流促進協会」: 0票

「稲城市姉妹都市交流協会」: 3票

(主な意見)

- ・国際交流事業を行うことが名称から分かるものが良い。
- ・海外交流だけであれば、「国際交流」「海外姉妹都市」という表現になるが、国内交流も含めているため、その共通項となると「姉妹都市・友好都市」となると思う。
- ・「姉妹都市友好都市」は英訳できないので、英語の名称については、日本語の名称とは切り離して考えて良いと思う。

- ・大空町は「姉妹都市」、相馬市、野沢温泉村は「友好都市」と、それぞれ立場が違うため、「姉妹都市」「友好都市」の文言は外せないと思う。

4. 組織・事業・運営方法について

たたき台の内容が、挙手全員により承認された。

(主な意見)

- ・事業を企画・運営する会員に会費を負担してもらうのは難しいと思う。
- ・(他の団体の例としては、)色々なお世話をしたいというボランティア精神のある方に会員になってもらい、会費も払ってもらうものであると思う。
- ・予算規模が未定だが、行政の方も少しは協力してもらわないと運営ができないと思う。
- ・正会員の委員会への所属の考え方(義務又は任意)を整理する必要があると思う。

5. 今後のスケジュールについて

事務局より今後のスケジュールを説明した。

【結論】

承認された「たたき台(骨子)」を元に、委員長・副委員長・事務局で提言書の素案を作成し、各委員に素案をご確認いただいた上で、第2回の会議において提言書を完成させることとなった。